

実技試験または論述試験〔 構 成 〕領域

問 題.

縦・横、ともに 36cm の画面に、任意の数の直線と任意の数・大きさの円を自由に配して「スピード感」を感じさせる画面を構成しなさい。また、別紙原稿用紙に作品の「題名」と 180 字程度の「制作意図」を書きなさい。

- ・用紙は横位置で使用し、画面は中央に配置すること
- ・用紙の右上に受験番号を記入すること
- ・図形は画面の枠で切れてもよい。また、図形どうしは重なってもよい
- ・色数は自由。ただし、補色の関係にある純色の 2 色をどこかに用いること
- ・使用する色材は配布されたトータルカラーでも持参のポスターカラー等でもよい

時 間.

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

実技試験または論述試験〔 構 成 〕領域

問 題.

下記の実技試験または論述試験のいずれか一方を選択し、解答しなさい。

<実技試験>

①任意の大きさの正八面体を下記の条件で2つに分割したものをケント紙で作り、それらを再構成して美しい立体を作りなさい。

- ・ 2つの立体は、合同であってはならない
- ・ 切断面は正八面体のいずれかの頂点を最低一カ所通る平面とする
- ・ 再構成した立体は台紙の幅、奥行きの内側に、高さ 50cm におさまるように固定すること
- ・ 台紙の右上に受験番号を記入すること

②次に、この立体と一稜 10cm の石膏^{せつこう}でできた立方体、および配付されたピンを自由に組み合わせた状態を想定して、鉛筆で描写しなさい。描写に用いるケント紙は横位置で使用し、右上に受験番号を記入しなさい。

<論述試験>

1. サイエンスやテクノロジーを応用している造形作家やデザイナーを2名挙げ、両者の作品の共通点と相違点を構成学的視点から 1800 字以内で論じなさい。(英語で解答する場合は 900 ワード以内)

2. 下記のキーワードの中から2つを取り上げ、構成学的視点からそれぞれ 800 字以内で説明しなさい。

(1) パターン

(2) テクスチャー

(3) モノトーン

(4) バウハウス

時 間.

13:00~16:30

実技試験または論述試験〔 総合造形 〕領域

問 題.

- (1) : 具体的なスポーツ施設に設置する、「人体」をテーマとした作品を自由に想定してプレゼンテーションモデルを提示しなさい。

条件

1. 与えられた材料のみを用いて、平面もしくは立体、あるいはその両方で構成したプレゼンテーションモデルとする。
2. スポーツ施設からの設置条件はないものとする。

- (2) : (1) の設定及び制作意図や素材等について、別紙の解答用紙に記述しなさい。
(なお、受験番号、作品タイトル、スケールについて解答用紙上部に記載すること)

時 間.

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

実技試験または論述試験〔クラフト〕領域

問 題.1

下記のテーマに基づき、用意された粘土を用いて制作しなさい。

テーマ：動物

提出物

- ①45 cm×60 cmの台上に作品を配置したもの。
- ②テーマについて考えたすべてのスケッチ。

問 題.2

問題1の制作意図を記述しなさい。(800字程度。英語で解答する場合は400ワード程度。)

時 間

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0
1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

実技試験または論述試験〔ビジュアルデザイン〕領域

問 題

下の枠内に掲げるようなキャンペーンが行われると想定して、下の2つの問題に答えなさい。

キャンペーンの名称：「2019 東京都 男女共同参画キャンペーン」

- ・ 東京都民に対して、男女共同参画を促すための年間キャンペーンである。
- ・ 女性の活躍推進、男性の家事・育児参加などの具体的な行動を促すビジュアルを制作する。

問題1 このキャンペーンを東京都民に知らせ、具体的な行動を促すためのキャンペーン実施企画を考えなさい。解答用紙(ワークシート)内の指示に従い、企画の構想を完成させなさい。必要に応じて資料を参考にしなさい。

問題2 男女共同参画を呼びかけるポスターをデザインしなさい。以下の条件を満たすこと。

- ・ 問題1の解答として考えたキャンペーン実施企画を反映させること。
- ・ 自分で考えたキャッチコピー(短い言葉)を自由に使用してよいが、それとは別に次の文字を入れること。(和文・英文の両方または一方を入れること。)
「2019 東京都 男女共同参画キャンペーン」
「Campaign on Gender Equality, Tokyo 2019」
- ・ 与えられた解答用紙(B3ケントボード)の全面に、デザインがわかるように作図し(タテ位置)、色鉛筆で着彩しなさい。

※資料 内閣府のWebサイトより

「少子化と男女共同参画に関する社会環境の国内分析」報告書

<http://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/syosika/houkoku/pdf/kokunai-houkok.pdf>

時 間

9:30 ~ 12:00

13:00 ~ 16:30

問題1. 解答用紙 (ワークシート)

あなたの考えた具体的な行動を促すためのキャンペーン実施企画の主旨、ねらい、特徴などを述べなさい。

このキャンペーンを周知するために、どのような活動を行いますか。その手段、方法を述べなさい。

キャンペーンの主旨を訴え、参加を呼びかけるキャッチコピー (短い言葉) を考えなさい。また、その作成意図を述べなさい。

・キャッチコピー案

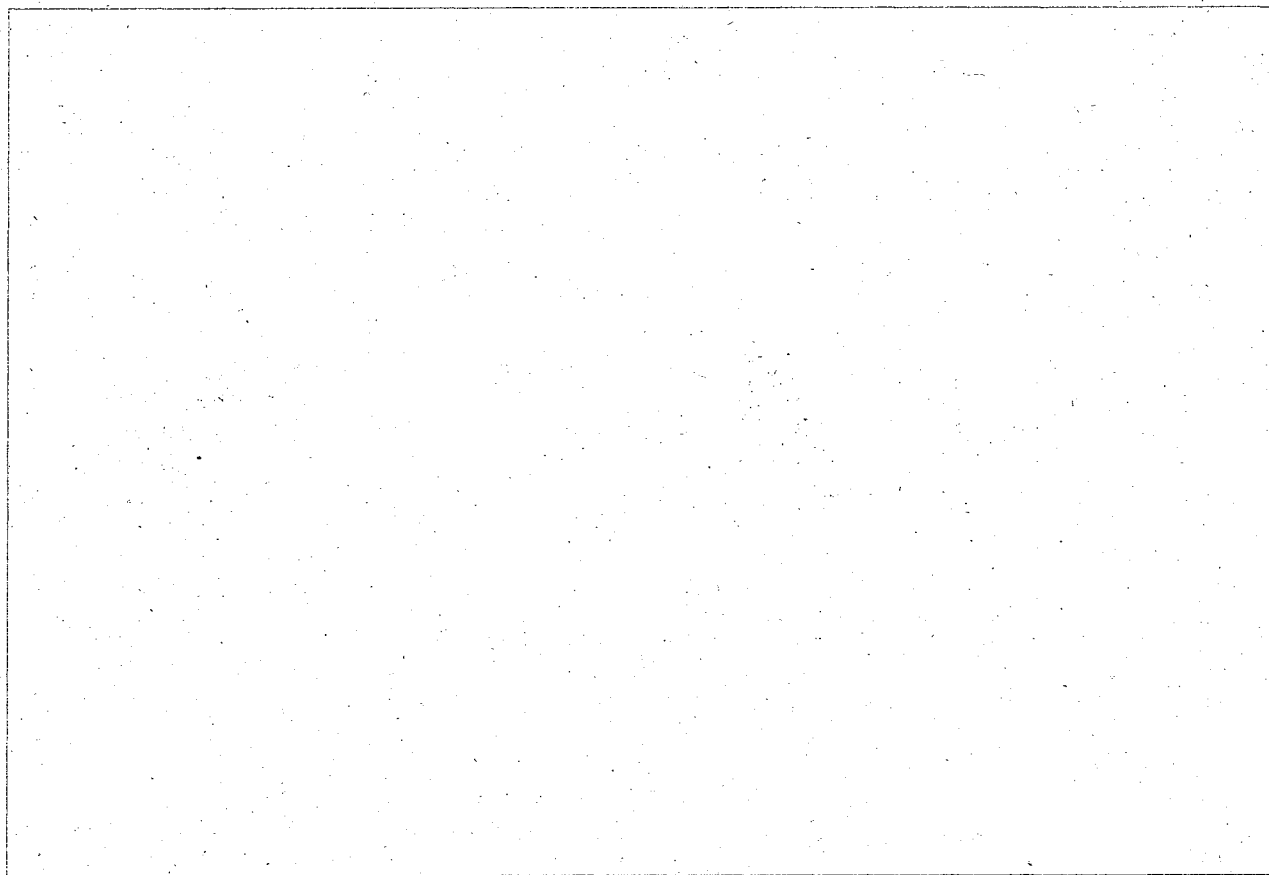
・キャッチコピー作成意図

受験番号 _____

あなたのキャンペーン実施企画の中心は、色や形、画像（イラストレーション、写真、マーク・シンボル、キャラクターなど）、タイポグラフィなどの視覚表現のうち、どのようなものですか。その種類を挙げ、それを用いる理由を述べなさい。また、それは具体的にはどのようなデザイン案になりますか。図で示しなさい。

・視覚表現の種類、採用理由

・デザイン案(図)



その他、キャンペーン実施企画に関して必要なことがあれば述べなさい。

実技試験または論述試験〔プロダクトデザイン〕領域

問 題.

宇宙ゴミの問題が深刻になっています。

1. あなたの考える宇宙ゴミについて、図と文章を用いて説明しなさい。
2. その宇宙ゴミが増えることによって生じる問題を、図と文章を用いて説明しなさい。
3. 2で挙げた問題を解決するためのプロダクトやシステムを提案しなさい。

時 間.

9 : 30 ~ 12 : 00
13 : 00 ~ 16 : 30

実技試験または論述試験 [環境デザイン] 領域

問 題.

田園地帯における「地元の食材を利用した飲食店を併設した交流の場」の計画

農村の田園地帯において、多様な地域住民が日常的に交流する場を、下記 1. 計画条件に従い計画しなさい。

下記 2. 提出図書に示した A「構想や企画を中心とした表現」、または B「計画や設計を中心とした表現」のどちらかを選択し、配布された A2 版ケント紙 2 枚に表現しなさい。

1. 計画条件

- 1) 農村の田園地帯を想定した一角に 1,000~3,000 m²の敷地と周辺状況を各自設定すること。
- 2) 延床面積 200~500 m²の常設の建築物を含めた場を提案すること。
- 3) 地域住民の日常的な交流を促す方策を提案すること。
- 4) 地域資源の発信と飲食店の活用方策を提案すること。
- 5) 地域社会の課題を解決する方策を提案すること。
- 6) 建築物・工作物の構造・階数、敷地造成、植栽の方法など、上記条件の以外は自由とする。

2. 提出図書

A 「構想や企画を中心とした表現」

- | | |
|----------------------------------|---------|
| 1) 構想・計画主旨、期待される効果、敷地・周辺状況設定の説明図 | 表現自由 |
| 2) 地域住民の交流促進方策、地域資源の発信と飲食店の活用方策 | 表現自由 |
| 3) 地域社会の課題とその解決方策 | 表現自由 |
| 4) 施設配置及び敷地の空間イメージ | 表現・縮尺自由 |
| 5) その他、表現に必要な図版 | 表現自由 |

B 「計画や設計を中心とした表現」

- | | |
|---|-------------|
| 1) 構想・計画主旨、敷地・周辺状況設定の説明図 | 表現・縮尺自由 |
| 2) 敷地全体の配置図（建築物は屋根伏せ又は 1 階平面図） | 縮尺 1:500 |
| 3) 主要建物の平面図（外部空間含む）、立面図（1 面以上）と断面図（1 面以上） | 縮尺 1:200 |
| 4) 屋内外の立体図または透視図スケッチ（2 点以上） | 縮尺・大きさ・方式自由 |
| 5) その他、表現に必要な図版 | 表現自由 |

時 間.

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0
1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

実技試験または論述試験〔建築デザイン〕領域

問題. 「ラーニングセンターと大学食堂の複合施設」

<計画地等の条件>に従い、学生が利用するラーニングセンター(学生の自主的な学習を支援する施設)と大学食堂との複合施設を提案しなさい。(1)企画・構想、(2)計画・設計のどちらかを選び、解答用紙に明記した上で、A1(2 枚)で表現すること。

<計画地等の条件>

- 1) 計画地は、ある大学内の広場に面する一角で、講堂と図書館に隣接する。
- 2) 計画地は、平坦で道路や隣地との高低差はない。
- 3) 計画地の大きさ、形状、接道状況、周辺建物の出入り口等は<別紙>の通りである。
- 4) 広場の状況、隣接する講堂と図書館の外観と内部空間については、自由に想定してよい。

(1) 企画・構想

ラーニングセンターと大学食堂の複合施設の企画・構想について、次の 1)~4)に答えなさい。

- 1) 計画地の周辺環境の分析結果をスケッチで示しなさい。
- 2) ラーニングセンターと大学食堂の機能や活動をそれぞれ任意に想定した上で、その運営方法について図等を用いて提案しなさい。
- 3) 2)の実現に必要なラーニングセンターと大学食堂の各部屋の面積表を示しなさい。
- 4) 1)を踏まえた配置計画や動線計画と 3)の空間構成について、図等を用いて提案しなさい。

(2) 計画・設計

ラーニングセンターの機能や活動を任意に想定し、必要な部屋を設定した上で、大学食堂との複合施設の計画案を以下に示した要領で表現しなさい。

<設計条件>

- 1) 床面積は、ラーニングセンターを 1,000 m²程度、大学食堂を 1,000 m²程度とすること。
- 2) 大学食堂には、フードコート(150 席以上)とカフェ(50 席以上)、日用雑貨店(50 m²程度)を設けること。
- 3) 大学食堂の厨房には、厨房機器の他に倉庫と食材搬入口を設け、調理師の控え室、更衣室を隣接させること。
- 4) ラーニングセンターには、書店(150 m²程度)を設けること。
- 5) その他、事務室やトイレ等の必要な諸室を適宜設けること。
- 6) 外部空間について、植栽・外構などを具体的に提案すること。
- 7) 計画地内に、広場と大学内道路の間を通り抜けられる屋内または屋外の通路を設けること。
- 8) 駐車場は、車椅子専用駐車場 2 台分、厨房搬入口付近にトラック 1 台分を確保すること。
- 9) 駐輪場は、50 台分を確保すること。
- 10) 以上の条件以外は自由に設定すること。

<要求図書> (〔〕内は縮尺)

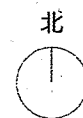
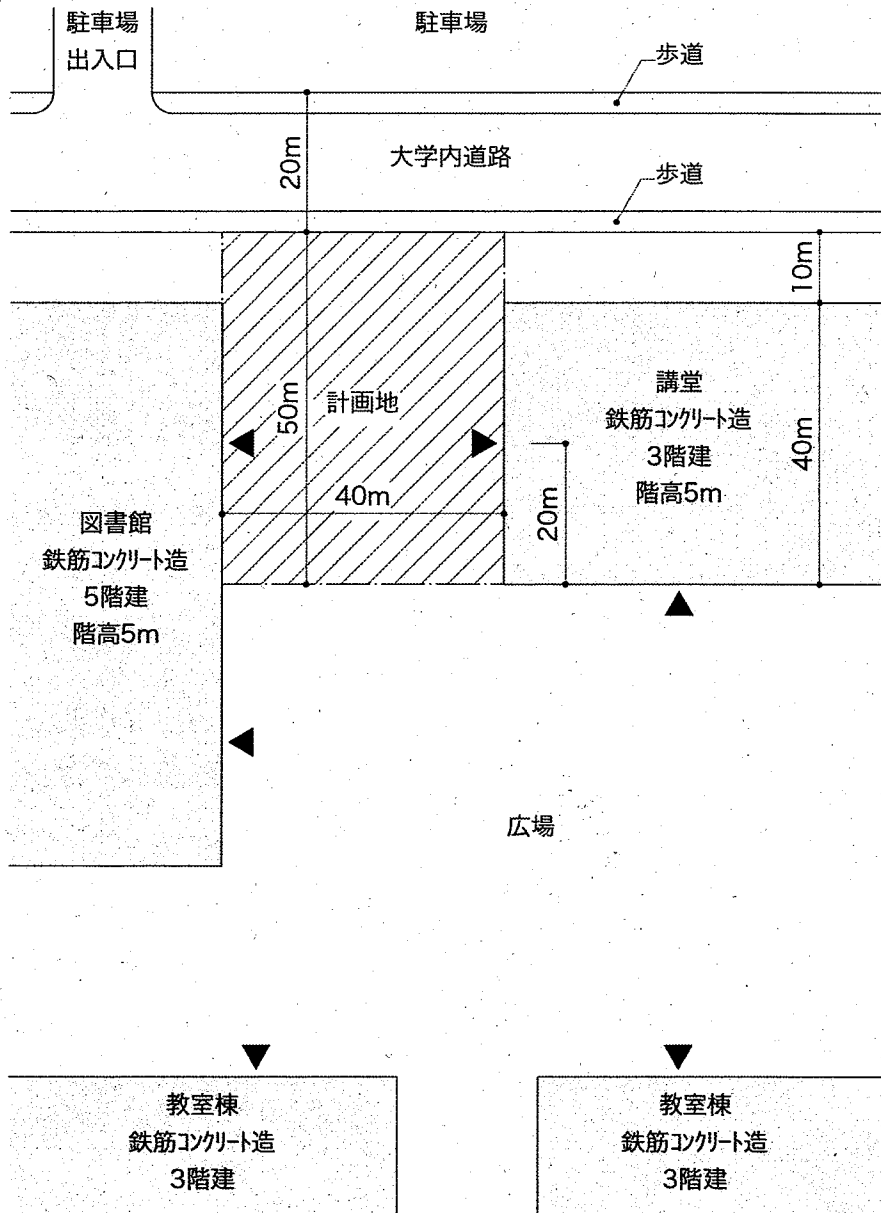
- ・設計趣旨(簡潔にまとめること)
- ・想定したラーニングセンターの機能や活動に関する解説と、設定した主な部屋の面積表
- ・配置図、各階平面図(1 階平面図は配置図を兼ねること) [1/100]
- ・立面図(1 面以上) [1/100] ・断面図(1 面以上) [1/100]
- ・透視図(1 枚以上)

各図には、家具や植栽等を示すこと。

時間.

9 : 30 ~ 12 : 00
13 : 00 ~ 16 : 30

< 別紙 >



縮尺: 1/1000